

4 単元指導計画

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料及び指導・援助
誰を市長に選ぶ？	<p>X市(架空の市)の市長選挙を、工場の移転に伴う土地の使い道を争点として考える学習活動を通して、政治は人々の願いを実現し、よりよい社会をつくるためのものであることに気づき、単元の学習の見通しをもって主体的に追究しようとすることができる。</p>	<p>1 学級や全校の代表者を決めるときにどのような人を選ぶのか挙げさせ、身近にある選挙について交流する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">だれを市長にすべきか考えよう。</p> <p>2 資料をもとに、各候補者の利点と問題点をまとめる。 A：建設費用は抑えられるが市民の声を十分反映できていない。 B：建設費用を抑えられ、かつ市民の声をより反映できる。 C：建設費用がかかるが、必要性が低い。 D：建設費用がかかるものの、市民の声がより反映され、必要性も高い。</p> <p>3 2を基にグループで交流し、自分が最終的に投票する候補者を決定する。</p> <p>4 投票結果を確認した上で、考えたことや感想を全体で交流する。 ・市民の願いをより反映した政策を行う代表者を選ぶことが必要。また、少数の意見も尊重しながらできるだけ多くの人の願いがかなえられるとよい。 《単元を貫く課題》</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">民主政治では、なぜ政治に参加することが重要なのだろう。</p> <p>5 本時の振り返りを行う。</p>	<p>各候補者の利用案の利点と問題点を効率と公正の観点から考え、だれを市長に選ぶのか、仲間との交流を通して自分の生活と政治とのかかわりについて興味をもち、単元の見通しをもって学習にとりくもうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>◇各候補の選挙公約 ◇X市に関するデータ(人口・世帯数、主な施設、アンケート調査の結果) ◇X市の市民の声</p> <p>どの資料のどの部分から考えたのかを明記させることで、根拠を明らかにして意見を述べられるようにする。</p>
政治と民主主義	<p>独裁政治や専制政治との比較を通して、民主主義とは政治を行う際、国民が話し合い、一人一人の意見を尊重していく考え方だと気づき、物事を決める際の大切なことについて理解することができる。</p> <p>☆政治 ☆民主主義 ☆直接民主制 ☆間接民主制 ☆議会制民主主義 ☆多数決の原理 ☆少数意見の尊重</p>	<p>1 学級である話題について話し合うときどのように話し合い、決定していくのか確認する。国で何か物事を決めるときに大切なことは何か予想させ、民主主義の語句を確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「民主主義」とはどのような考え方のだろう。</p> <p>2 なぜ民主主義に基づく政治が大切であるのか、独裁政治や専制政治と比較しながら考える。 ・歴史上、一人または少数の権力者が自分たちの欲望を満たすために政治を行ったことがあるから。 ・民主主義は、国民または国民から選ばれた代表者が話し合いを通して意見を自由に述べることができるから、国民全体のために政治を行うことができる。</p> <p>3 「多数決の原理」について理解し、多数決を採用する上でどのようなことを大切にすべきかを考える。 ・あらかじめ全員が決め方を十分理解し十分に話し合いする。 ・少数意見も参考にして補正する。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p> <p>民主主義とは政治を行う際、みんなで話し合っ一人一人の意見を尊重していく考え方だと分かった。しかし、直接民主制のように全員で話し合うのは難しい。だから日本では間接民主制が採用されていることが分かった。選挙で選ばれた代表者が国のことを決めていくから、簡単に多数決で決めていくのではなく、少数意見も尊重しながら私たち一人一人が積極的に政治に参加することが求められていることが分かった。</p>	<p>政治における民主主義の在り方を資料から考え、物事を決める際には多数の意見だけでなく、少数の意見も尊重していくことの大切さを理解している。(知識・技能)</p>	<p>◇革命前のフランス ◇リンカンのゲティスバーグ演説 ◇王政と民主政 ◇ナチスの収穫祭 ◇オリンピック・パラリンピック開催地の選考</p> <p>「多数決の原理」については、「みんなでチャレンジ」の内容について考えるだけでなく、生徒会活動など自分の経験とつなげて考えることができるようにする。</p>

<p>3</p> <p>選挙の意義と仕組み</p>	<p>現在の日本で 行われている 選挙の基本原則と選挙制度について考えることを通して、選挙制度と民主主義の考え方につながりがあることに気づき、選挙が果たしている役割を理解することができる。</p> <p>☆政治参加 ☆選挙 ☆普通選挙 ☆平等選挙 ☆直接選挙 ☆秘密選挙 ☆小選挙区制 ☆比例代表制 ☆小選挙区比例代表並立制</p>	<p>1 教科書P80の資料①②を見比べ、どのような違いがあるのかを話し合い、課題を設定する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選挙はなぜ大切なのだろう。</p> <p>2 日本の選挙制度と選挙の基本原則について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの選挙区制の長所と短所</li> <li>・比例代表制の意義</li> <li>・普通選挙 ・平等選挙 ・直接選挙</li> <li>・秘密選挙</li> </ul> <p>3 選挙の基本原則、選挙制度に基づいて、どのように選挙が行われているのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4つの基本原則が守られるために、無記名で投票したり、一人一票であったりする工夫があることが分かった。</li> <li>・民主主義を効果があるものにするためには、私たち一人一人が積極的に政治に参加することが必要。その方法として重要なのが選挙だと分かった。</li> </ul> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>現在の日本で 行われている選挙の 基本原理と選挙制度には、民主主義とのつながりがあると捉え、選挙の役割を理解している。 (知識・技能)</p>	<p>◇帝国議会開設 当初の投票風景 ◇戦後最初の衆議院選挙 ◇現在の投票所の様子 ◇主な選挙制度</p> <p>歴史を振り返ることで、「選挙権が先人の努力によって獲得されたかけがえない権利であること」を再確認できるようにする。</p>
<p>選挙が大切なのは、国民の思いを政治に反映させる重要な政治参加の方法であるからだ。小選挙区制や比例代表制といった様々な選挙制度があることが分かった。また、公正に選挙が行われるために、現在の日本には「普通選挙」「直接選挙」「秘密選挙」「平等選挙」の4原則があることも分かった。</p>				
<p>4</p> <p>政党の役割</p>	<p>政党とは何か考えることを通して、国民と政党との関係には民主主義の考え方がかかわっていることに気づき、政党には、国民の様々な意見を集め政治に反映させる役割があることを説明することができる。</p> <p>☆政党 ☆政党政治 ☆与党 ☆野党 ☆連立政権 ☆政権公約</p>	<p>1 知っている政党名や、党首などの政党に関連したものを挙げさせる。</p> <p>2 「政党」の意味を理解し、課題を設定する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">民主政治において政党の果たす役割とは何だろう。</p> <p>3 政権公約の資料等を活用して政党の役割とは何か調べ、自分の考えをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇党は、段階的に税を…しようとしている。</li> <li>・◇◇党は、福祉を充実させようと考えている。</li> <li>・今の日本では、連立政権が続いている。</li> <li>・与党、野党があるが、野党が存在することにより政治に対する国民の関心が高まると思う。</li> <li>・国民の様々な意見を集め、少数意見も尊重しながら政治に反映させようとする組織だと思う。</li> </ul> <p>4 民主主義の観点から国民と政党の関係について考える。</p> <p>5 本時のまとめをする。</p>	<p>政党とは何か理解し、民主主義の考え方が国民と政党との関係にかかわっていることに着目しながら、政党の役割について説明している。 (思考・判断・表現)</p>	<p>◇日本の主な政党 ◇イギリスとオランダにおける与党と野党の議席数 ◇政党と国民との関係 ◇日本の衆議院の政党別議席数</p> <p>国会の中での政党の存在は、学級の中の何に当たるかなど、政党の意義を理解させる。</p>
<p>実現しようとする政策について同じ考えをもち、国民の様々な意見を集め政治に反映させる役割をもつ組織が政党であり、日本では政党による政治が行われていることがわかった(政党政治)。政党に自分たちの願いを伝えるには、政権公約を基に選挙で自分の意志を表明することが大切である。</p>				

<p>5</p> <p>マスメディアと世論</p>	<p>マスメディアの役割と政治への影響について考えることを通して、マスメディアは世論の形成に大きくかかわっており、伝え方によって受け止め方も異なること気付き、新聞の一面や社説を多面的・多角的に読み取ることができる。</p> <p>☆世論 ☆マスメディア ☆メディアリテラシー</p>	<p>1 何か情報を得るときに、どこから得る情報が多いのか交流し、マスメディアの語句を確認する。</p> <div data-bbox="472 277 1002 360" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>マスメディアの役割と政治に与える影響とは何だろうか。</p> </div> <p>2 世論とマスメディアとの関係性について考える。</p> <p>3 新聞各紙の1面や社説を見比べ、どのような違いがあるのか読み取り、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ話題でも記事の扱われ方が、新聞によって違う。</li> <li>・伝えたいことが新聞社によって違う。</li> <li>・1つの新聞記事や社説だけ読んだら、それを事実としてとらえてしまうかもしれない。</li> <li>・マスメディアが発信する情報が世論に大きく影響するから、内容をよく読み正しく判断することが大切だと思う。</li> </ul> <p>4 メディアリテラシーについて理解し、本時のまとめをする。</p>	<p>マスメディアの役割と政治への影響について理解し、新聞の一面や社説を多面的・多角的に読み取っている。(知識・技能)</p>	<p>◇ある日の新聞の一面 ◇憲法記念日の社説 ◇世論調査 ◇選挙のときに役立った情報</p> <p>マスメディアも人と同じように、ある特定の立場から情報を発信していることを理解させる。</p> <p>社説で読み取ったことを、小集団で交流することで、読み取りをさらに深めることができるようにする。</p>
		<p>マスメディアには世論を形成する役割があり、マスメディアの発信する情報の伝え方によって同じ出来事でも人々の受け止め方が異なる。政党や政治家は世論の動向を参考にして政治を行うため、マスメディアの役割が重要となる。しかし、情報の中には誤った情報もあるため、そのまま信じるのではなく様々な角度から批判的に読み取り判断できるようにしたい。</p>		
<p>6</p> <p>選挙の課題と私たちの政治参加</p>	<p>選挙の課題と政治参加について考えることを通して、一票の格差や投票率の低さなどの課題がある一方、世論の形成や市民運動など、政治参加の方法には様々な形態があることに気付き、政治に積極的に参加していることが出来る。</p> <p>☆一票の格差</p>	<p>1 選挙ポスターを見かける場所や、地域の投票所はどこにあるのか問いかけ、政治への意識が今どのくらいあるのか確かめる。</p> <div data-bbox="472 1249 1002 1332" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>私たちは政治にどのようにかかわればよいのだろう。</p> </div> <p>2 資料から、「棄権の多さ」と「一票の格差」の2点に着目しながら、選挙の課題とは何か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフを見ると、投票率は低下傾向にある。特に若い人の投票率が低い。投票率を上げるために様々な取り組みがされている。</li> <li>・一票の格差が激しくなると、選挙の基本原則である平等な選挙が行えなくなる危険がある。</li> </ul> <p>3 政治参加の様々な方法について考え、その中でも特に大事な方法は何か話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・署名運動や選挙に立候補するなど、様々な方法で選挙に参加することができるのだな。</li> <li>・インターネットを使って政策を調べるのも政治参加になるから、まずは知ることが大事だと思う。</li> </ul> <p>4 本時のまとめを行う。</p>	<p>選挙の課題と政治参加について考え、政治参加の方法には様々な形態があることに気付き、今後どのように政治に参加していったらよいか表現することができる。(思考・判断・表現)</p>	<p>◇国政選挙の投票率 ◇年齢別投票率 ◇一票の格差 ◇主な政治参加の方法</p> <p>地域の選挙管理委員会のポスターを用いたり、学区の期日前投票所の場所について発問したりして、生徒の学習意欲をもたせる。</p>
		<p>今日の選挙の課題として、棄権の増加や一票の格差の問題がある。そのため、期日前投票の制度を整えたり、一票の格差を改善するための判決を受けた是正を行ったりなどの動きが見られる。普段の生活から政治に関心をもち様々な意見を検討し、自分なりに判断して、私たちは積極的に政治参加していくことが求められている。私は各政党の政権公約や、今の政治がどのようなことをしているのか調べていきたい。</p>		

<p>7 単元のまとめ 選挙の流れ</p>	<p>実際の選挙の流れと工夫について理解することを通して、選挙の機会が保証されているのは、民主主義の考え方を基に政治を行っているからだ、資料や既習内容を活用して説明し、主体的に単元のまとめを行うことができる。</p>	<p>1 前時までの学習を踏まえて、18歳になった自分ほどの選挙でも投票を必ずしに行くか問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>投票よりも違う予定を優先してしまうかもしれない。</li> <li>どの人に投票すればよいのかわからないから、絶対に投票するとは言いにくい。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分が18歳になったときに、どのように選挙や政治にかかわるべきだろうか。</p> </div> <p>2 選挙が始まると、町の様子はどう変わるのか話し合う。</p> <p>3 投票所に行くことができない場合、どのようにして投票しているのか調べる。</p> <p>4 なぜ選挙の機会を保障されているのか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民の意見が反映されなければ、一部の人がだけが行う政治になってしまうから。</li> <li>以前学んだように、民主主義を効果的にするためには、国民の政治参加がとても重要になっているから。</li> </ul> <p>5 18歳になったときにどのように政治や選挙にかかわっていくかという視点を含めて、単元を貫く課題のまとめを行う。</p>	<p>これまで学習してきた内容を基に、今後どのように政治参加していくのか自分の考えをもち、単元の学習をまとめることができる。 (思考・判断・表現) 進んで話し合いに参加し、主体的に学習のまとめの活動を行っている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>◇18歳へのステップ 選挙の流れ</p> <p>投票までの流れの写真を活用して、具体的な選挙のイメージをもたせる。</p> <p>不在者投票や期日前投票など、様々な方法で国民の参政権を保証していることを理解させる。</p>
		<p>民主政治で政治参加が重要なのは、私たちが国の行う政策や解決しなくてはならない課題に対して自分に関係のあることだと考え、政治に参加することで初めて民主主義が成り立つから。その政治参加の1つの方法として選挙があり、自分たちの考えを伝える機会になっている。3年後に選挙権をもつことになるが、政党について調べたりSNSなどを利用して情報を得たりして、自分でどの政党に投票するかしっかりと判断して選挙に臨んでいきたい。</p>		